

窓久工大だより

主要記事

- | | |
|---------------|---------------|
| 1面 表紙 | 4面 キャンパスニュース |
| 2面 学長・後援会会長挨拶 | 5面 学業優秀奨学生 他 |
| 3面 就職関係 | 6面 新任教職員の紹介 他 |

第70号

発行・編集

久工大だより編集委員会

久留米市上津町2228-66

TEL(0942)22-2345(代表)

FAX(0942)21-8770

<http://www.kurume-it.ac.jp>

第41回愁華祭「New sensation」盛会のうちに終了!

本学大学祭である第41回愁華祭を10月22日(土)～23日(日)の2日間に亘り開催しました。

今年のテーマは、『New sensation』。「愁華祭に関わる全ての人々に新たな3つの感覚【興味・情熱・体感】を味わってもらいたい」という学生達の熱い思いを込めた、盛りだくさんの企画を織り込んだ内容となりました。

オープニング後に100号館1階で行われた『南極観測隊員 林政彦教授によるトークショー』と『ピーター・フランクル先生による数学講座&大道芸』は、2名の女子学生司会進行のもと、サロニックな温かい雰囲気の中で開催されました。また、ウェディングソングで大ブレイクしたキャラメルペッパーズのLIVEには県内外から多

数のファンが来場し、肌寒い屋外にもかかわらずアーティストと客席が一体となった熱いLIVEとなりました。さらにフィナーレでは、情報ネットワーク工学科工藤講師とその研究室の協力により、プロジェクションマッピングを用いて「久留米工業大学式花火」をステージ上に打ち上げ、その映像に触れられるという工業大学ならではの技術も披露されました。

今年の愁華祭は実行委員長古賀大晶さん(機械システム工学科3年)のリーダーシップのもと、全実行委員一丸となり数多くの新たな企画にチャレンジしました。企画の計画・準備も含め、たくさんの方々を支えられて作り上げられる「愁華祭」。41回継続して受け継がれてきた伝統に、また新たな1ページが綴られました。





「新年にあたって」



学長
今泉 勝己

新年おめでとうございます。本年が皆さんにとって実り多い学生生活となることを期待しています。

昨年は、自然の猛威を思い知らされた年でした。熊本地震の復興は未だ道半ばであり、1日も早い完全復興が望まれます。

さて、50周年を迎えた本学は、ご家族の皆様や卒業生の皆様の支援を頂きながら、次の100年に向かって歩を進めています。

折しも全ての大学は、その教育上の目的を踏まえて「卒業の認定に関する方針」「教育課程の編成及び実施に関する方針」そして「入学者の受入れに関する方針」を定め、かつ、その情報を公表することが本年4月1日を目的に求められ



ています。本学は、建学の精神を踏まえて策定したこれらの方針・どのような教育を行い、どのような人材を輩出するのか、入学希望者にどのような学習成果を求めているのか、を公表します。大学と社会が育成すべき人材像を共有することにより、相互に連携した取り組みを可能にし、人材育成の実質化につながります。本学は、産業界の負託に答えるべく、教育の質を高め、「グローバル展開するものづくり産業人教育の総合大学」となることで、建学の精神「人間味豊かな産業人」を育成・輩出できる大学へ邁進します。本年も教育環境・学生支援の充実に向けて参りますので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

建学の精神

「人間味豊かな産業人の育成」

教育の基本理念

「知を磨き、情を育み、意を鍛える」

後援会会長

「新年のご挨拶」



後援会会長
平嶋好太郎

謹賀新年
あけましておめでとう
ございます。
会員の皆様におかれましては、日頃より後援会活動につきましてご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、5月の後援会総会にて会長職に就任し、あつという間に9カ月の月日が過ぎ去りました。その間には後援会の重要な事

平成28年度 後援会保護者懇談会報告

「平成28年度後援会保護者懇談会」が9月3日(土)を皮切りに、3週間に亘り12会場で実施されました。

今年は、306名の保護者の皆様が出席され、各学科の教員による個人面談が実施されました。



開催日	地区名	会場	参加者数
9月3日(土)	広島	アークホテル広島駅南	4名
	松山	ネストホテル松山	4名
	山口	東京第一ホテル下関	19名
	鹿児島	ホテルセントコスモ	28名
	大分	大分センチュリーホテル	6名
	佐賀	ホテルニューオータニ佐賀	39名
9月10日(土)	熊本	アークホテル熊本	25名
	長崎	ホテルJALシティ長崎	19名
	宮崎	エアラインホテル	18名
	沖縄	ロワジュールホテル那覇	9名
9月11日(日)	福岡	都久志会館	23名
9月17日(日)	久留米	久留米工業大学	112名
合計			306名

業である「保護者懇談会」が9月に12地区の会場で実施され、参加された保護者の方によるアンケートの結果に、子供の健康、学業、就職状況等気がかりなことを直接在籍する学科の先生から聞く事が出来、大変、有意義な保護者懇談会との意見が多くありました。
後援会といたしましては、次年度に向け、保護者懇談会をより充実した内容となるように大学側にお願いを申し上げた次第です。残り少ない時間ではございますが、会員皆様のご協力を頂きながら、大学側と連携を図り会長職を全うしたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。
本年も皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

キャンパスニュース

海外語学研修の報告

海外語学研修として、8月15日～8月29日の15日間、本学から10名の学生がセントラル・ワシントン大学(アメリカ合衆国ワシントン州エレンズバーク)のサマープログラムに参加しました。(機械システム工学科1名、交通機械工学科4名、教育創造工学科5名)セントラル・ワシントン大学があるエレンズバークは、シアトルから150kmほど東側にあり、周囲を山で囲われた内陸地(盆地)で自然豊かなところで、中心地には1950年代を思わせる街並みが残っています。

このサマープログラムでは英語の学修の他、グループごとの課題研究(リサーチ・ワーク)を行いました。また、ハイキング、乗馬体験、野球観戦、ドイツ村や市場、ボーイング社の工場見学など非常に充実した内容で、参加学生は貴重な体験をすることができました。



帰国後は、モーニングコモンズで、帰国報告会を開き、参加学生全員が各ブースにおいて英語で体験発表を行いました。学生の一回り成長した姿が、眩しく見えました。

機械システム工学科阿部さん「佐賀県職業能力開発協会協会会長賞」を受賞!

11月24日(木)佐賀市のメイトプラザ伊佐にて開催された「佐賀県職業能力開発促進大会」において、機械システム工学科3年阿部奈月さんが「佐賀県職業能力開発協会会長賞」を受賞しました。



「職業能力開発促進大会」は技能労働者の職業能力の一層の向上と技能の振興を図ることを目的に毎年11月に実施されるもので、阿部さんは今年度「旋盤技能検定」3級を受験し、その中で成績最優秀者の一人として認められこの大会において表彰されました。

平成28年チャレンジオートテストにおいて大学院戸次さんシリーズチャンピオン獲得!

12月4日(日)に宮崎市の「こども国」において開催された「第5回チャレンジオートテスト」で、本学大学院工学研究科自動車システム工学専攻2年戸次祐太郎さんが「第4回チャレンジオートテスト」に続き、クラス1位となりました。この大会で「平成28年チャレンジオートテストin宮崎」は全5回終了し、総合得点で戸次さんは見事、シリーズチャンピオンとなりました。

オートテストとは、英国が起源とされるバックギヤを盛り込んだミニジムカーナであり、英国では年間1,000回近く開催される程ポピュラーなモータースポーツです。

戸次さんの他にも、本学には、フォーミュラ、EVなどのノリモノに特化した学生プロジェクトに所属する学生の皆さんが、大会出場や地域活動など様々な活動の幅を広げております。学生の活動状況については本学ホームページにおいても随時掲載しておりますので是非ご覧ください。



吹奏楽愛好会 第1回定期コンサートを開催!

12月11日(日)本館ホールに於いて、吹奏楽愛好会の定期演奏会が開催されました。

演奏会は全3部構成、第1部は「絆」というタイトルでのシンフォニックス・テージ、第2部の部員オリジナルの音楽劇「音楽戦隊キウウコウジャー」では会場を楽しくて暖かい笑いへ誘い、第3部は誰もが耳にしたことのあるポップス音楽、会場の皆さんも拍手やリズムをとり大いに盛り上がりました。



◆課外活動結果

○硬式野球部

第96回九州地区大学野球選手権 北部ブロックリーグ戦(一部リーグ) 第3位(7勝3敗)

〔個人賞〕

ベストナイン賞

三塁手 野崎 大地
交通機械工学科3年

(出身校 敬徳高校)

外野手 下川 央
交通機械工学科1年

(出身校 有明高校)
第5回九州地区大学野球連盟新人戦 福岡県予選トーナメント 優勝

第5回九州地区大学野球連盟 新人戦決勝トーナメント 準優勝

一回戦 久留米工大8-16名桜大学

準決勝 久留米工大2-11長崎国際大学
決勝 久留米工大4-15日本文理大学

○卓球部

第67回全九州学生秋季卓球選手権大会 シングルス 第3位 細井 洋志

(出身校 希望が丘高校)

○女子バスケットボール部

第36回九州ブロック大会バスケット競技 佐賀県代表として出場

東島 瑠葵

情報ネットワーク工学科4年 (出身校 佐賀清和高校)

○フォーミュラプロジェクト

第14回全日本学生フォーミュラ大会 1ものづくり・デザインコンペティション 軽重量化賞 第3位

ビブリオバトル

図書館では読書の季節イベントとして『ビブリオバトル』を開催しました。作品に対する愛着や思い入れをどのように表現し聴衆の心をつかむか5分間のプレゼンでバトル。様々なジャンルの本でそれぞれの思い入れが強く感じられるプレゼンでしたが、参戦者による互選でチャンプ本(もつとも読みたくなかった本)に決定したのは、教育創造工学科の百武君「僕の妻と結婚してください。」樋口卓治著でした。

また、先生方(巽先生・千田先生・工藤先生)にも5分間でオススメの本を紹介いただきましたが、「ぜひ読んでみたい!」「先生方の説明を次回のビブリオバトルの参考にしたい」と学生にも好評でした。紹介された図書は、図書館のおすすめコーナーに展示します。



女子学生マナーアップ講座 「KIITY♡倶楽部」 ヨガ教室開催!

女子学生の「自分磨き」を応援する女子学生マナーアップ講座「KIITY♡倶楽部」では、今年もテーブルマナー講座や、浴衣の着付け教室など様々な講座を実施しました。11月16日(水)には、女子学生マナーアップ講座では初めての企画となる「ヨガ教室」を女子学生ラウンジにて行いました。初めてヨガをする学生も多く、講師の難易度の高いポーズに驚く場面もありましたが、終始リラックスした状態で取り組んでいました。今回学んだ事を継続し、体も心も健康になつて欲しいものです。

次回講座は、2月7日の「ダイエットは明日から!お肉大好き女子のクッキング教室」というテーマのもと、ガッツリお肉料理を作ります。女子学生の皆さんのご参加、心よりお待ちしております!



公開講座 「ガーデニングセミナー」を 実施しました!

平成28年9月25日(日)に公開講座「英国チェルシーフラワーショー2016 5年連続受賞報告会・ガーデニングセミナー」(寄せ植え)を本学客員教授の石原和幸氏を招いて開催しました。

地域の方や本学の学生を含め、約100名の方が参加しました。



受賞報告会では、石原先生より受賞作品の説明や実際にチェルシーフラワーショーに参加した本学学生の感想もあり楽しさが伝わってきました。

ガーデニングセミナーでは、まず石原先生に実践をしていただき、参加者は熱心に見入っていました。事前申し込みをいただいた約30名の方々に、おかれましては、石原先生の指導の下寄せ植えを行いました。

セミナー終了後、石原先生と写真撮影をしたりと和やかな雰囲気の中終了しました。

第25回久留米工業大学旗争奪少年野球大会

10月23日(日)、30日(日)、11月3日(木・祝日)の3日間に亘り、久留米工業大学旗争奪少年野球大会が開催されました。この大会は、本学がスポーツの振興と青少年の育成に寄与することを目的に毎年実施しているものです。



愁華祭の応援企画として始めたこの大会も25回目を迎え、今年には日本ポニーベースボール協会九州連盟加盟の16チームが参加しました。天候不良により開催日時が変更されるなどありましたが、曇天の中でも選手たちは元気一杯のプレーで観客を沸かせていました。

主な試合結果は左記のとおりです。

- ▽優勝…福岡フエニックス
- ▽準優勝…糸島イーグルス
- ▽第3位…立花ドリームズ

平成28年度 学業優秀奨学生

学科	学年	学籍番号	氏名	出身高校
機械システム工学科	2	151111	大神 優佳	福岡工業高等学校
	3	141112	大西 佳奈	山口中央高等学校
	4	131119	黒川 瑛正	諫早東高等学校
	4	131133	濱田 裕睦	糸島高等学校
交通機械工学科	2	152203	伊藤 聖	筑紫台高等学校
	2	152208	緒方 遼	中津北高等学校
	3	142105	江中 佑治	大津緑洋高等学校
	4	132103	大草 祥平	龍谷高等学校

学科	学年	学籍番号	氏名	出身高校
建築・設備工学科	2	153113	片岡 未佑	神戸山手女子高等学校
	3	143107	伊藤 和広	浮羽工業高等学校
	4	133112	小西 仁志	八代高等学校
	2	154210	河野 本祈	日南高等部
情報ネットワーク工学科	2	154219	中川 尚平	志布志高等学校
	3	144202	石橋 俊二	祐誠高等学校
	3	144115	國分 一秀	志尊館高等部高等学校
	4	134115	黒谷 裕貴	佐賀北高等学校
教育創造工学科	2	156121	杉山 智佳子	川内高等学校
	3	146129	松本 万里子	佐賀北高等学校
	4	136119	高嶋 絵里奈	東稜高等学校

●久留米工業大学 学業優秀奨学金交付式

平成28年度の学業優秀奨学生が決定し、12月14日今泉学長より19名の奨学生に対し、各10万円の奨学金が交付されました。



平成28年度学位記授与式のご案内…平成29年3月17日(金)久留米工業大学体育館にて挙行いたします。

新任教職員あいさつ



建築・設備工学科
准教授
成田 聖

専門分野
建築史・博物館学・美術史・
3DCAD

コメント

12月より建築・設備工学科に赴任いたしました准教授の成田聖と申します。出身は福岡ですが、8年ほど関西で働いておりまして、久しぶりに福岡に根をおろすことになりました。専門分野は建築史、美術史、博物館学、3DCADなどです。大学の授業では、建築史の授業を担当します。わかりやすい授業を心がけ、社会貢献できるようなプロジェクトも起こしていけたらと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



インテリジェント・モビリティ研究所
技術職員
金子 寛典

コメント

10月より、インテリジェント・モビリティ研究所(IML)の職員として着任いたしました。金子と申します。これまでは、東明エンジニアリング株式会社で航空機の設計に携わっていました。

IMLでは、研究のサポートや企業情報の管理など、研究に関することをサポート致しますのでお声掛けください。よろしくお願いたします。



研究紹介

◆小型汎用脱着式浚渫(じゅんせつ)機械の設計開発

機械システム工学科
准教授 松尾 重明

松尾研究室では身近な社会問題に対応した機械の設計開発を行っています。

近年の農業は大きく機械化が進んだとはいえ、未だ及んでいないところが多々あります。

水田水路の清掃(土砂の掘り出し)がその一つです。大型河川であれば大型機械を利用して行うことができますが末端の水路は非常に狭く、これまで機械による清掃作業ができませんでした。松尾研究室ではこの問題を少しでも緩和できないか?という問題を自治体と共同研究を行い、卒業研究生と一緒に作り上げました。開発コンセプトとして「実用性を重視」

としてアタッチメント方式の浚渫機械の試作に成功しました。

機械システム工学科

4年 松島 安孝

(出身校 八重山商工高校)

私は情報学科出身で農業の経験も全くありませんでした。モノづくりがしてみたい

というシンプルな考えから久留米工業大学に進学し、勉強を進めるうちに、自分が設計した機械を人の役に立たせたいと思いました。重労働である農業は特に役に立つテーマだと思っています。今後、社会に広く使われるような機械を完成させたいと思っています。



◆「はとむぎコーヒー」の開発

教育創造工学科
准教授 中村 美紗

卒業研究で「JAみづまと共同で「はとむぎコーヒー」を開発しています。JAみづまの特産品であるはとむぎを使った加工品では茶や味噌が有名ですが、幅広い年齢層に好まれる新しい飲料を開発すべく、コーヒー飲料の開発に着手しました。はとむぎは漢方としても知

られる植物です。はとむぎとコーヒー豆の焙煎加減や混合などを変えた多様なサンプルを作成し、互いの長所を引き立つ飲料を開発し、将来的に商品化を目指して奮闘しています。

教育創造工学科

4年 甲斐結美香

(出身校 聖心ウルスラ学園高校)

福岡県主催の商談会に参加して開発中の「はとむぎコーヒー」試飲会を実施しました。福岡県の小川知事をはじめ様々な方々に試飲していただき、アドバイスやご意見を頂戴しました。今後は商品化に向けて、さらに改良しています。商談会での試飲会の様子は、ふくおかインターネットテレビにて公開されていますのでご覧ください。



国際学術
交流協定
締結大学

・馬山大学

(韓国:2004年締結)

・永進専門大学

(韓国:2008年締結)

・瀋陽理工大學

(中国:2009年締結)

・瀋陽大学

(中国:2010年締結)

・国立モンゴル科学

技術大学

(モンゴル:2013年締結)

・新モンゴル工業大

学

(モンゴル:2014年締結)

・国立ラチャマンガ

ラ工科大学クレン

タイプ校

(タイ:2015年締結)

・国立カセサート大

学

(タイ:2016年締結)

・ラジャギリ工業技

術大学

(インド:2016年締結)

本学は、中国や韓国等アジアの大学との交流を積極的に進めています。学生及び教職員相互の学術交流はもちろん、日本企業への就職をめざす研修生・留学生の受け入れも推進しています。

